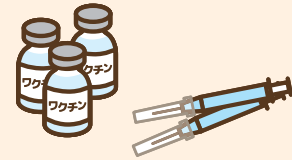


新型コロナワクチン情報 Vol.9



現在、肝付町では新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）の実施に向けて準備をすすめています。そして、12月上旬に2回接種終了から8か月経過する医療従事者の方へ接種券の送付を開始しました。接種できる医療機関は、1・2回目と同様になっております。

○3回目接種の概要について【R3.12.13 現在】

- ①満18歳以上の方が対象になります。
- ②原則、2回目を接種した日から概ね8か月以上経過した方が接種対象となります。
※令和4年2月に8か月になる高齢者には令和4年1月に接種券を、令和4年3月に8か月になる高齢者には令和4年2月に接種券を、それぞれ発送します。以降も、8か月に到達する月の前の月に対象者に接種券を発行します。
- ③集団接種は令和4年2月末から「役場コミュニティセンター」「銀河アリーナ」「岸良出張所」でそれぞれ実施します。
- ④接種回数は1回で料金は無料です。
- ⑤副反応は2回目までと同程度だという報告がされております。

【PCR検査補助の補助について】

肝付町ではPCR検査の“自費検査”を行った方に対して、検査費用の一部を助成しています。

1. 対象者は、肝付町に住所がある方、町外に住所があっても親等の健康保険の扶養になっている学生などです。
2. 発熱や咳などがあり、医師の診断等で検査する“行政検査”の検査費用は無料となり対象外です。
3. 検査できる医療機関はホームページでご確認ください。その他、町外の医療機関も対象になります。
4. その他申請方法等につきましては、町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

新型コロナワクチンQ & A（厚生労働省公式HPより）

Q なぜ、追加（3回目）接種が必要なのか。

A 日本で接種が進められているワクチンは、高い発症予防効果等がある一方、感染予防効果や、高齢者においては重症化予防効果についても、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示唆されています。このため、感染拡大防止及び重症化予防の観点から、初回（1回目・2回目）接種を完了したすべての方に対して、追加接種の機会を提供することが望ましいとされています。

Q 追加（3回目）接種ではどのような副反応がありますか。2回目より重いのでしょうか。

A ファイザー社のワクチンの場合、2回目の接種後と比較して有害事象の発現傾向は概ね同様であると確認されています。リンパ節の腫れについては、初回（1回目・2回目）接種時と比較して、発現割合が高い傾向にありますが、ほとんどの場合が軽度であり、発現後短期間で治まっています。

Q 基礎疾患（持病）の有無によって、ワクチンの効果や副反応に違いはありますか。

A コロナワクチンは、基礎疾患をもっている方も含めて臨床試験が行われ、高い効果があることが分かっています。過去に重いアレルギー症状を経験されたことがある方は、接種会場で30分間様子を見ることが大切です。

Q 3回目（追加）接種では、どのワクチンが使用されますか。初回（1回目・2回目）接種とは異なるワクチンを使用（交互接種）しても大丈夫でしょうか。

A 追加接種に使用するワクチンは、初回接種に用いたワクチンの種類に関わらず、mRNA ワクチン（ファイザー社、モデルナ社のワクチン）を用いることが適当であるとされていますが、当面の間は、薬事承認されているファイザー社のワクチンを追加接種で使用することとされています。

追加接種において、初回接種で使用したワクチンと異なるワクチンを使用すること（交互接種を伴う追加接種）の効果や安全性を評価した米国の研究によれば、交互接種を伴う追加接種の抗体価の上昇は良好であること、また、副反応に関しては、初回接種で報告されたものと同程度であり、交互接種と同種接種で差がなかったと報告されています。

お問い合わせ先

肝付町新型コロナワクチン相談室（コールセンター） ☎ 0994(35)1300

肝付町役場 健康増進課 ☎ 0994(65)2564